

広報

やすらぎ

No.78 平成29年1月15日発行

年頭のごあいさつ



社会福祉法人やすらぎ会
理事長 高橋 一雄

謹んで新春のお慶びを申し上げますとともに、皆さまのご多幸とご繁栄を心より祈念申し上げます。

国は平成29年度から医療と介護保険制度の見直しを決めました。一定の収入のある高齢者を中心に医療費の支払いや介護サービス利用料が増えます。月々の保険料も値上がりします。膨らみ続ける社会保障費の抑制が狙いですが、暮らしに大きな影響がありそうです。

社会福祉法の一部改正がなされ、本年4月1日より施行されることになりました。平成12年以来的の大改革であります。

- 一、社会福祉法人はどう変わるべきか。
- 二、法人経営組織のガバナンスを高めること。
- 三、経営管理組織のあり方の見直し。
- 四、財務規律（適正かつ公正な支出管理）等が問われてまいります。

法の遵守は当然ながらも、制度としてとらえる福祉もさることながら、地域各施設の歩み、歴史、伝統にもとづき、時代にふさわしい（文化としての創造）あり方を利用者とともに智慧をしばって創りだしていきたいものです。

さらには法人間の連携を図りつつ、組織と職員のキャリアアップに努めてまいります。町民の皆さまの一層のご支援をお願い申し上げます。

この一年、天変地異のない穏やかな年であることを念じ、ご挨拶といたします。

クリスマス忘年会

クリスマスと忘年会を一緒に楽しんできました。12月21日に開催したクリスマス忘年会では、楽しいステージがてんこ盛り！トップバッターのせんだん保育所の子どもたちは、4月から1年生になる年長さんたちが貫禄の踊りを披露。負けじと小さい子どもたちもカワイイ踊りで会場を湧かせてくれました。続いての登場は川舟婦人会の皆さん。しなやかな踊りと持ち前のサービス精神で、特養住民のハートをしっかり掴んでおりました。ラストのステージは職員と会場が一体となり、毎日練習してきた「長生き音頭」。百歳になってもまだまだ若い、という歌詞に共感しながらみんなで踊りました。乾杯で始まり最後は一本締め、おおいに盛り上がった大宴会でした。



園児のかわいい踊りに拍手

カラオケクラブ始動!!

ぶなの園にカラオケブーム到来か！？唄を愛する方々によるカラオケクラブが発足し、11月18日が第1回目の活動日となりました。地域交流スペースに10名余りが集まり、施設長も加わってカラオケ画面を見ながら大熱唱。美空ひばり、都はるみなどの懐かしい歌謡曲が施設内に響き渡りました。マイクを持つと今までにないくらいの明るい表情を見せてくれた方もおり、唄のチカラを実感。大好評を受けて早くも第2回目を12月13日に実施しています。今度は地域住民の方々にもご参加いただき、唄だけでなく踊りも飛び出す賑わいぶり。存分に楽しんだ後にはあったかい飲み物などで喉を潤しながら、懐かしいメロディーの余韻に浸る皆さんでした。



歌手になりきって熱唱

■先日、毛越寺の藤里明久住職の講話を聞く機会があった。平安時代から伝えられてきた毛越寺の「延年の舞」に触れ、能役者で知られる世阿弥の人生訓、3つの「初心忘るべからず」について学ぶことが出来た。一つ目の「是非の初心」、命がけて臨む最初の舞台には花がある。良くも悪くも一生懸命な気持ちを持ってはならない。二つ目の「時々の初心」、役者は経験を積むほどに舞台慣れし、初心を忘れて花のない舞台になってしまう。三つ目の「老後の初心」、名人になると周りからちやほやされ自然とおこりが出てくる。結果、舞台上に活気も魅力もなくなる。■まだまだ現役で活躍しなければならぬ中高年ではあるが、次の世代を育てるといふ大事な役割もある。折々に「三つの初心」に触れ、自分自身を戒めていかなければならないと年頭にあたり改めて感じた。

和賀川 46

施設長 平川 縫子

2017年も良い年に! 特養ぶなの園 新年交賀会



黒々とした大きな眼が入りました

ぶなの園住民の新年交賀会が1月4日に開催されました。まずは百寿など年祝いを今年迎える方の紹介、そして酉年生まれの方の紹介がありました。ぶなの園には年女が2名、ちなみに十二支の中で最も人口が少ないのが酉年生まれだそうです。次に行なわれたのが、すっかり恒例となった手作りタルマの開眼。筆入れは一番年齢の高い吉田ハチエさんと二番目の高橋カヨさんが務めています。たつぷりと墨をつけ力強く左右の眼が描かれると、会場から大きな拍手が沸き上がっていました。そして乾杯は甘酒で声高らかに！我慢できず乾杯前に味見をされていた方もおりましたが、新たな年の始まり

りを喜び合い、笑顔で杯を合わせておりました。今年も一年、良い年でありますように。



1年の健康を願って「乾杯」

沢小4年生との 楽しいふれあい

沢内小学校4年生12名が11月25日にぶなの園に来園し、利用者の皆さんと交流しました。初めに笛や合唱を披露してもらい、その後小さいグループに分かれてアヤトリ、魚釣りゲーム、風船バレーなどを一緒に。時間がたつにつれてお互いの距離が縮まり、子どもたちにも笑顔が多く見られるようになりました。あつという間にお別れの時間になり、子どもたちから千羽鶴や色紙などのプレゼント。



うまく釣れるかな♪

在宅福祉課 家族懇談会

在宅福祉課では今年度3回の家族懇談会を計画しており、11月29日は2回目の開催でした。毎回夕方からでしたが今回は日中の開催とし、デイサービスやホームヘルプサービス利用者のご家族12名がご参加くださいました。まずは職員から各サービスの利用状況等をお知らせし、その後で事業所ごとにご家族と職員との情報交換。利用者の自宅での様子や介護の状況、日ごろの思いを伺っていると、ご家族の負担の大きさを改めて感じさせられました。情報交換が終



活動の様子を見守るご家族

わってからは、デイサービスの活動を見ていただいています。この日はお楽しみクッキングで、メニューはたこ焼き。みんなで協力しながら調理する姿を見て、ご家族の皆さんも顔を緩めておりました。それぞれの思いを受け止め、今後も安心のサービス提供に努めてまいります。

「いつまでもお元気で」というあつたかい言葉もいただきました。ぜひ、また遊びに来てください。

あたたかい 善意 を頂戴し厚くお礼申しあげます

平成28年11月1日
～12月31日

【ご寄付】

・東 英夫様

【ご寄贈】

・山鼻真一様
・高橋正義様
・田村えり子様
・教育振興会志賀来実践班様
・沢内小学校様

【ボランティア等】

・西和賀高校様
・川尻婦人会様
・湯田婦人会様
・川舟婦人会様
・せんだん保育所様
・どれみの会様
・おはなしきらきら様
・佐々木エリ子様
・沢内中学校様
・趣味の会様
・カトレアの会様
・てんとう虫の会様
・高橋セツ様



あしあと

法人の主な動き

【11月】

1日 西高車イス清掃ボランティア
課長会議
8日 ホーム喫茶
出張理容
15日 広報やすらぎ発行
16日 握り寿司バイキング
18日 カラオケクラブ
20日 特養家族会研修会
21日 出張理容
29日 在宅福祉課家族懇談会

【12月】

1日 課長会議
6日 かたくりの園忘年会（8日）
出張理容
7日 心肺蘇生法講習会
13日 カラオケクラブ
15日 評議員会
理事會
17日 かたくりの園居住棟非難訓練
18日 特養家族会年末掃除
19日 出張理容
21日 特養クリスマス忘年会
22日 デイぶなクリスマス忘年会
31日 年越しメニュ―



ニッポンのめでたいお正月
～デイサービスぶなの園で制作した作品～

編集後記

子どものころは気分が高揚していたお正月、今は一年の時間の速さを思い知らされるお正月。もうお年玉はもらえませんが、昔のようにわくわくする気持ちは忘れてはいけませんね。「広報やすらぎ」を今年もよろしく願います。

やすらぎ会広報委員会

泉川 瞳 高橋栄子
中堰 香 丹波りか
高橋 渉

- 特別養護老人ホーム ぶなの園
- デイサービスセンター ぶなの園
- ホームヘルプステーション ぶなの園
- 西和賀介護相談室
西和賀町沢内字太田2地割135番地
電話0197-85-2322 FAX0197-85-2317
E-mail bunanosono@swc-yasuragikai.or.jp
- 高齢者生活福祉センターかたくりの園
西和賀町沢内字大野17地割140番地1
電話0197-85-3388 FAX0197-85-3389